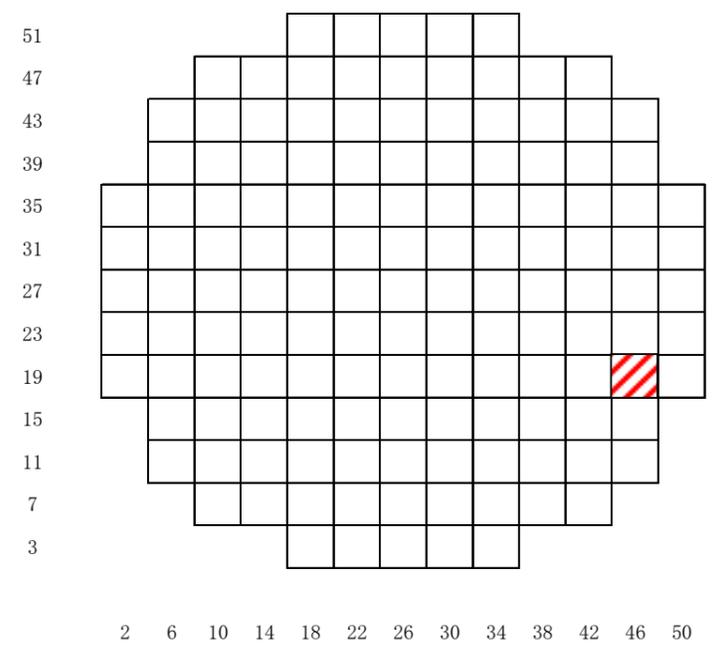


○ 本事象発生時の状況（4月6日）
復旧作業*において、101弁を開いたことで発生。

○ 前回事象発生時の状況（3月26日）
復旧作業*において、102弁～105弁を開いた約7分後に事象が発生。

※復旧作業
126弁の組み立て・試験終了後、102弁→101弁→103弁→104弁→105弁の順番で弁の開操作を実施。

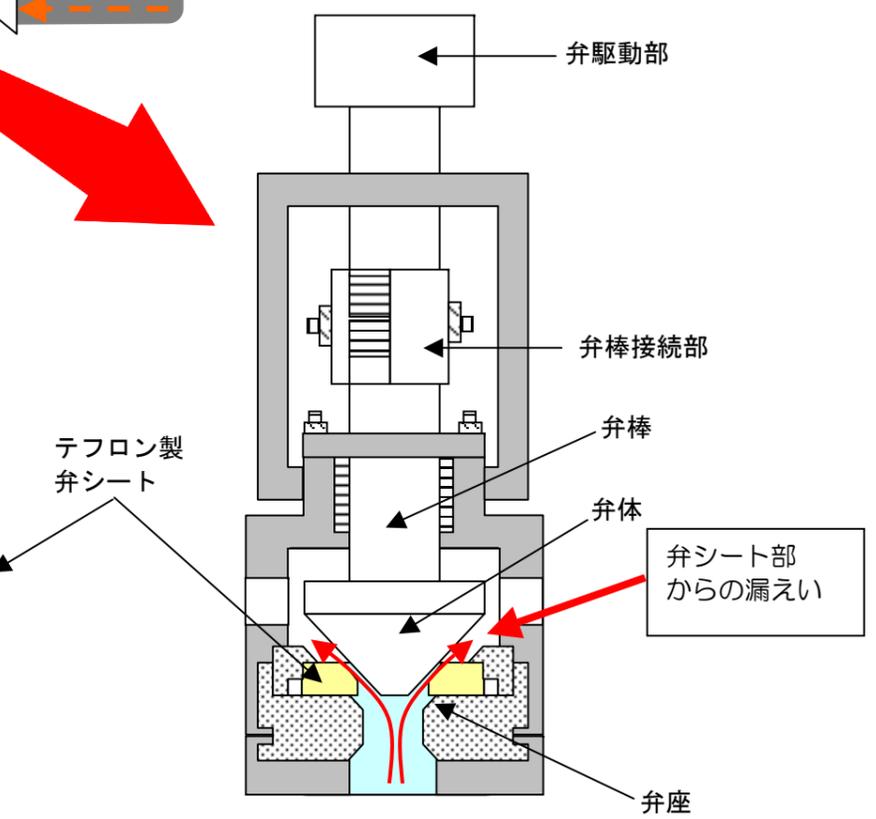
← 制御棒を動かす系統の弁（126弁）の弁シート部の漏えいにより、蓄圧槽圧力が加わり、挿入側圧力上昇。



制御棒位置図 ※ 全137本のうち、1本



当該弁のテフロン製弁シート部の欠損状況



制御棒駆動水圧系および制御棒を動かす系統の弁の概略図